

第三者評価結果

A-1 利用者の尊重と権利擁護

| | | 第三者評価結果 |
|---|---------------------------------------|---------|
| A-1-(1) 自己決定の尊重 | | |
| 【A1】 | A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>利用者の意向を尊重しながら、自己選択できるような声掛けをするように職員間で工夫しています。例えば、日常的な支援の中で飲み物を提供する場面では、利用者の好みをわかっている、コーヒーが、それともお茶がいいかを尋ねて、利用者に選んでもらってから提供しています。利用者の希望や個性を尊重して必要な支援を行っています。女性の利用者にお気に入りの髪の毛の結び方を職員が手伝ったり、白髪染めするために利用者が指名する特定の美容院を手配したりしています。また、気に入っている床屋さんに散髪してもらうため、他のホームへ訪問する利用者もいます。</p> | | |
| A-1-(2) 権利侵害の防止等 | | |
| 【A2】 | A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>権利侵害の防止については、法人が策定した「職員倫理行動綱領」や「職員倫理行動マニュアル」のなかで明記されています。法人が実施する研修においても職員間に周知されています。利用者から職員の対応や言葉遣いについて法人本部あてクレームがありました。それを受けて、あらためて所長より、上九沢デイの目指している「利用者さんが笑顔で通い、みんなが不快に思わない距離感と作りあげていく」ことなどの方針について説明し、職員に対してその大切さについて、一人ひとりが考えて行動するよう伝え、利用者に不快な思いをさせないよう、言葉遣いに気をつけて丁寧な対応をすることを周知徹底して、再発防止に真摯に取り組んでいます。</p> | | |

A-2 生活支援

| | | 第三者評価結果 |
|--|------------------------------------|---------|
| A-2-(1) 支援の基本 | | |
| 【A3】 | A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>事業所では利用者の自立生活に向けた支援について積極的に取り組んでいます。利用者は家族から自立した生活を送るため従来は週2回であった通所回数を週3回に増やしています。地域のアパート住まいであった利用者が事業所のある団地に引っ越してきて、リハビリを兼ねて事業所に来ているマッサージ師に立ち寄っています。トイレなども自立できるよう支援しています。介護保険などの行政手続きや生活関連のサービスについてもサポートしています。また、自宅でのヘルパーの活用やグループホームの見学やショートステイの利用なども勧めています。</p> | | |

| | | |
|---|--|---|
| 【A4】 | A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>事業所には重症心身障害者が11名います。意思表示や伝達することが難しい利用者の意思については、家族からコミュニケーションの手段や方法について、いろいろアドバイスを受けて工夫しながら対応しています。</p> <p>職員は、利用者の目線や表情、眉間や口の動きの動作などを注意深く見守りながら、コミュニケーションを図ることに努めています。また、話すことができ、職員と受け答えができる利用者でも、ちゃんと伝えたことが理解されているか不安な時は、伝えた内容をもう一度文書に起こして利用者を読んでもらい、確認をするよう対応しています。</p> | | |
| 【A5】 | A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等適切に行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>利用者から相談がある場合には、職員は本人の意思を尊重しながら、選択ができるように対応し、メリットやデメリットなどを説明して、本人が理解・納得したうえで決めるように努めています。利用者の後見人からの相談にも情報提供しています。利用者からは、「体調不安」を訴えたり、「復学の希望」や「気になる職員」ことなどさまざまな相談があり、相談内容を記録し、サービス管理責任者や関係職員と共有し、必要な対応を検討しています。所長は日常生活のなかで、利用者に積極的に声をかけ、何かあれば話や相談がしやすいような環境づくりに努めています。</p> | | |
| 【A6】 | A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>個別支援計画は年度初めに作成し、半年経過(中間)した時点でモニタリングを行い、必要に応じて見直しています。個別支援計画の内容やアセスメントシートは職員会議で報告し、職員全員で共有しています。事業所では、日常の買い物や散歩や園芸づくりに加え、職員が利用者からアンケートを採りながら、外出プログラムや日帰りツアーを企画し、変化のある充実した生活が送れるよう取り組んでいます。</p> <p>利用者には、用意したプログラムを一方向的に押しつけるのではなく、選択して参加してもらうよう工夫しています。クリスマス会では、職員がクリスマスのアーチを作り歌を披露したり、所長が縫いぐるみを着てサンタクロース役を演じたりして盛り上げています。トランスフィットネスなどのスポーツプログラムやマッサージ師によるマッサージの提供や裁縫や塗り絵などの創作活動など幅広く実施しています。</p> | | |
| 【A7】 | A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>職員は社会福祉士3名、介護福祉士4名、精神衛生福祉士1名と資格を有しております。さらに障害者の障害の状況に応じた支援を行うため、障害福祉に関する幅広い専門知識の習得や技能と支援の向上に努めています。</p> <p>事業所では重症心身障害児や高次脳機能障害をもつ利用者を受け入れており、職員はOJTや内外で行われる研修などを通じて、看護のポジショニングや摂食介助方法などのスキルの習得に努め、日常の支援に生かしています。また、個別的な配慮が必要な利用者については、支援記録に基づき、職員間で情報の共有しながら、支援方法の検討・見直しを行っています。</p> | | |

| | | |
|--|--|---|
| A-2-(2) 日常的な生活支援 | | |
| 【A8】 | A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>個別支援計画に基づき、送迎サービス、昼食サービス、入浴サービス、身体ケア、排泄支援などの日常生活支援を行っています。食事の提供は外部の委託業者が提供していますが、事業所では食事担当を置いて、定期的に厨房会議を開催して、食事サービスについて話し合っています。外部の栄養士が、栄養バランスに配慮しながら、おいしい食事を提供できるようメニューを工夫しています。利用者の嗜好をあらかじめ聞いて、嫌いなメニューの時は別メニューを用意しています。約7割の方に食事介助をしています。排泄支援では、本人の持っている能力に応じてできるだけ自立できるよう取り組んでいます。</p> | | |
| A-2-(3) 生活環境 | | |
| 【A9】 | A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されています。食堂・作業・日常訓練室はガラス張りで半円形のモダンな建築構造で、適温と明るい雰囲気を保っています。入浴の希望者が多いデイサービス施設のため、リフト浴、車いすで入浴できる特殊浴槽、個浴、大浴槽と入浴設備が完備されています。利用者が思い思いに過ごせるようにパソコンコーナー、スロットマシンコーナー、喫煙室、機能訓練コーナー、マッサージコーナーなどが設置され、休息できるように休憩室やベッドが整っています。定期的なモニタリングによって生活環境に対する利用者の意向を把握し、支援計画に反映しています。また、他の利用者に影響を及ぼすような場合、医務室や健康管理室、相談室を使用するなどして対応しています。</p> | | |
| A-2-(4) 機能訓練・生活訓練 | | |
| 【A10】 | A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っています。鍼灸師が訪問し、マッサージや歩行訓練を行っていて、希望者が多いメニューになっています。事業所の看護師が、拘縮(こうしゆく)への対応や、クッションのアドバイス、傾きや体位の交換を行い、エアロバイクやロデオボーイなど各種の機器を使用して歩行、機能訓練を行っています。法人事業部の「トランスフィットネス」のインストラクターが訪問し、トレーニングやストレッチなどの運動指導があり利用者が楽しみにしています。さらに、近隣を散歩して運動やリフレッシュを図ったり、コンビニやショッピングセンターで買い物を楽しむプログラム等もあります。</p> | | |
| A-2-(5) 健康管理・医療的な支援 | | |
| 【A11】 | A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っています。入浴、排せつなどのさまざまな場面を通じて、利用者の健康状態の把握に努めています。看護師を3名配置し、バイタルチェックや健康相談、健康面での説明を行ったり、歯科医や内科医等、それぞれの利用者のかかりつけ医と連携を取って健康管理に努めています。利用者の体調変化時には、看護師が医師・医療機関と連携し迅速な対応を行っています。定期的に季節によってノロウイルスやインフルエンザ、新型コロナウイルスなどの対応策を指導しています。さらに、月に1回、法人の協力医療機関の医師の往診があります。</p> | | |

| | | |
|---|--|---|
| 【A12】 | A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されています。医療的な支援の実施についての方針と管理者の責任が明確であり、実施手順や個別の計画が策定されています。看護師を3名配置し、服薬の管理を適切かつ確実にしています。</p> <p>慢性疾患やアレルギー疾患等のある利用者については、医師の指示にもとづく適切な支援や対応を行っています。経管栄養、ストマの交換、じょくそうの処理など、医療的ケアは適切で安全な方法で行っています。また、医療的な支援に関する職員研修が定期的であり、日常の支援活動の中でも指導が行なわれています。</p> | | |
| A-2-(6) 社会参加、学習支援 | | |
| 【A13】 | A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っています。社会参加の希望に沿って、他のデイサービスやグループホームの見学を支援したり、日常的には近隣のコンビニへ行って買い物をするなどの支援をしています。復学したいという希望を持つ利用者には、どのようにしたら良いのか、段階的な進み具合をグラフに書いてわかりやすく説明しながら情報提供をしています。</p> <p>事業所の創作活動で、季節の飾りを作ったり、絵を描いたり、詩を作ったりする取り組みの中で学習意欲を高める工夫をしています。また、車での移動によりショッピングセンターで買い物をしたり、日帰り旅行で沼津港まで行くなど、少し離れた場所での社会見学を行っています。</p> | | |
| A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援 | | |
| 【A14】 | A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。 | a |
| <p><コメント></p> <p>利用者の希望と意向を把握し、地域生活に必要な社会資源に関する情報や学習・体験の機会を提供しています。利用者は自宅や、アパート、グループホーム、施設を住まいにしている、事業所へ安心安全に通えるよう配慮しながら現在の地域生活を支援しています。</p> <p>家族の高齢化とともに現在の住まいでの生活に不安を感じる利用者も増えてきて、グループホームや施設などの情報を提供したり、相談支援事業所や関係機関と連携しながら、ショートステイを体験して地域生活への移行がスムーズになるように支援しています。さらに、利用者の高齢化に伴って、高齢者向けの施設の方が本人の生活環境としてふさわしいと思われる場合は、関係機関と連携して情報収集にあたっています。</p> | | |
| A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援 | | |
| 【A15】 | A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。 | b |
| <p><コメント></p> <p>利用者家族等との連携・交流にあたっては、利用者の意向を尊重して対応を行い、利用者の生活状況について、定期的に報告を行っています。個別支援計画の策定時には利用者の支援について家族と意見交換しています。日常的に連絡帳や電話などで家族からの相談を受け、必要に応じて面談するなどして家族支援を行っています。また、利用者の体調不良や急変時の家族等への報告・連絡ルールが明確にされ適切に行われています。日頃の送迎時には、家族と会話するよう職員に指導していますが、支援員が同乗しない場合も多く、日常的な家族との情報交換や、家族との相互理解を深める取り組みへの工夫が期待されます。</p> | | |

A-3 発達支援

| | | 第三者評価結果 |
|---------------|--|---------|
| A-3-(1) 発達支援 | | |
| 【A16】 | A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。 | |
| <コメント> 評価外 | | |

A-4 就労支援

| | | 第三者評価結果 |
|---------------|---|---------|
| A-4-(1) 就労支援 | | |
| 【A17】 | A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。 | |
| <コメント> 評価外 | | |
| 【A18】 | A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。 | |
| <コメント> 評価外 | | |
| 【A19】 | A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。 | |
| <コメント> 評価外 | | |